

平成 25 年度岩手県栄養士会事業報告（平成 25 年 5 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

I. 基本方針

1. 「健康いわて 21 プラン」の理念に基づいて岩手県民への健康に関する知識の普及活動の実践により県民の栄養改善と健康増進、公衆衛生の向上に寄与する。
2. 管理栄養士・栄養士の専門的知識のスキルアップを図るため研修会の開催と、各職域での研修等を強化するとともに岩手県民に対して適切な情報の提供を行う。
3. 東日本大震災の災害復興支援活動は栄養と食の支援と健康に関する知識の普及及び適切な栄養・食生活について自治体及び関連する保健・医療・福祉団体と連携し積極的に活動する。
4. 新法人移行に伴う、公益事業を行う職能団体としての組織の構築を行う。

II. 事業

公1 県民の健康の増進、疾病予防及び栄養改善に関する講演、相談等の情報提供事業

<事業内容>

公1- (1) 講演会・公開講座事業

県民を対象とした健康と食生活に関する各種研修会

1. しっかり食べて生き生き元気事業

脳卒中予防の適切な生活習慣・食生活の啓発を目的として、二戸市シビックセンター（7月29日 参加人数 81名）、盛岡市ホテルルイズ（9月25日 参加人数 205名）、北上市日本現代詩歌文学館（11月20日 参加人数 78名）の3会場で講演会を開催した。また、「野菜を食べよう」リーフレットを作成し脳卒中予防のための適切な食生活について普及啓発を行った。

2. オリーブセミナー

オリーブオイルの栄養素、産地、歴史、生産秘話などの講演とテイスティングを実施し自分好みの味や適する料理などを学ぶセミナーを2月27日に盛岡市ホテルルイズにおいて80名の参加者を得て開催した。

3. 健康づくり提唱の集い

生活習慣病予防の観点からエネルギー消費の適切な知識や情報を学ぶことを目的とした講演会を10月29日に盛岡市ホテル東日本において192名参加を得て開催した。

公1- (2) 栄養相談・食生活診断事業

県民を対象とした健康と食生活に関する相談・食生活診断

1. 栄養相談・食生活診断〔催事に参加した一般県民に対する骨密度測定後の栄養相談、食生活診断〕

9月29日に矢巾町徳田健康まつりにおいて、骨密度測定後に52名の栄養相談を行った。

2. 地区活動における「いわて栄養月間」の取組み〔各地区のイベント等で栄養相談、食生活診断〕

各地区のイベント等において、ゲーム、食育クイズ、減塩チェックなどを体験しながら減塩と食生活について考える栄養体験コーナーを設け栄養相談、食生活診断を行った。

- ・盛岡地区会 9月1日 ふれあいランド祭 2013（対象者 199名）
10月6日 もりおか市場まつり 2013（対象者 230名）
10月20日 雫石産業まつり（対象者 246名）
- ・県北地区会 10月19・20日 久慈市産業まつり（対象者 302名）
11月2日 野田村総合センター文化祭（対象者 80名）
11月23日 洋野町セシリアホール健康まつり（対象者 43名）
10月6日 軽米町民健康まつり、11月10日 にのへ健康フェスティバル（対象者 253名）
- ・県央地区会 11月10日 江釣子ショッピングセンターバル（対象者 80名）
11月23日 花巻市歯科保健大会（対象者 40名）
- ・県南地区会 10月19日 いわて生協協働組合一関（対象者 150名）
10月27日 住田町農林会館（対象者 150名）
- ・沿岸地区会 11月16日 釜石市保健福祉センター（対象者 124名）
11月30日 宮古市河南仮設住宅集会所（対象者 14名）

公1- (3) 調理実習・栄養教室事業

県民を対象とした健康と食生活に関する調理実習

1. 食育の推進→調理実習・健康・栄養教室〔生活習慣病予防や望ましい食生活習慣を身につけるための知識と具体的実践方法を学ぶ調理実習をとり入れた体験型の教室〕

幼少期から食べることの楽しさと興味を養い、自分で食物を選択する能力を培う基盤作りを目的として「親子で学ぶ食育講座～簡単料理のお手伝い～」を11月16日に盛岡市いわて県民情報交流センターにおいて、26名の参加を得て開催した。

2. 児童福祉施設におけるクッキング講座

生活習慣病予防に役立つスキムミルクを素材とした調理実習と講義「アレルギー児対応への給食作り」、「盛岡市立保育園の災害時の状況と現在の災害時対応」とグループワークを10月5日に一関市修紅短期大学（参加者26名）、11月30日に、盛岡市いわて県民情報交流センター（参加者28名）において開催した。

公1- (4) 情報提供・普及啓発事業

県民を対象とした健康と食生活に関する情報・普及啓発

1. ホームページによる情報提供

健康と食生活に関する情報提供と公開講座、研修会の開催案内などの情報を提供した。

2. 栄養・食生活情報紙の発行

特集「野菜をたくさん食べよう」、活躍する管理栄養士・栄養士の紹介、栄養の日の活動の紹介などを掲載し栄養・食生活情報紙「栄養いわて」を3月に発行した。市町村、保健所などへ配布し広く情報提供を行った。

3. 非常時における管理栄養士・栄養士の活動記録集

東日本大震災発生直後の活動をまとめ、今後の災害援助活動に役立てるため「そのとき被災地は」を12月に発行し岩手県内の保健所・市町村・復興委員・大学・関係団体・マスコミ各社・都道府県栄養士会と県民へ広く情報を提供した。

公2 管理栄養士・栄養士の資質向上に関する研修事業

<事業内容>

公2- (1) 研修会事業

県内の管理栄養士・栄養士を対象に専門技術を高める研修会

1. 栄養士研修会 [専門知識・専門技術に関する研修会]

①岩手県栄養士研修会

管理栄養士・栄養士は公益活動にどのように取り組むべきかと題して、管理栄養士・栄養士の職責と公益目的事業についての講演を5月25日に岩手教育会館において、49名の参加を得て開催した。

②地域活動栄養士研修会

食の最新情報と子どもの生活習慣病などの講演と情報交換会を11月25日に、盛岡市いわて県民情報交流センターにおいて、25名の参加を得て開催した。

③福祉栄養士研修会～福祉施設・保育園でも展開できる郷土食～

郷土食の調理実習と栄養ケアマネジメントについての情報交換を1月16日に、盛岡市いわて県民情報交流センターにおいて14名の参加を得て開催した。

④宮古地区摂食嚥下講習会

「簡単！むせないとろみのつけ方」と題し、2月2日に宮古市男女共生推進センターにおいて、27名の参加者を得て開催した。

⑤乳和食研修会

県民への減塩指導に役立てることを目的に、牛乳摂取による血圧降下とメタボ関連の試験結果の報告と高血圧とその予防についての講演、牛乳・乳製品を使った乳和食を体感し、2月15日に盛岡市ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WINGにおいて、96名の参加を得て研修会を開催した。

2. 生涯学習研修会

管理栄養士・栄養士として必要な最新情報と専門的で効果的な栄養の指導技術を身につけるために講演、シンポジウムを6月22日、7月20日、8月24日、9月28日、10月19日、11月9日（必須科目1単位、選択単位16単位）の6日間にわたり開催し受講者は延べ1589名であった。

3. 指導者のための健康・栄養セミナー

生活習慣病予防の正しい知識を普及・啓発するため現場で実践に役立つ最新の情報を学ぶセミナーを1月25日に盛岡市いわて県民情報交流センターにおいて、72名の参加を得て開催した。

公2- (2) 岩手栄養改善学会事業

県内の管理栄養士・栄養士を対象とした栄養改善・研究発表に関する学会

日常業務の検証と向上を目的とした栄養改善、公衆衛生に対する研究発表を12月7日に、盛岡市いわて県民情報交流センターにおいて、特別講演「生活習慣病と睡眠」、口頭発表7題、示説発表2題および賛助会員による展示を行った。参加者は100名であった。

公3 栄養ケアステーション運営事業

<事業内容>

公3- (1) 講師派遣事業

市町村等が実施する県民を対象とした食生活と健康に関する相談・講話に対して講師派遣するもの

1. 介護予防教室、健康栄養事業

矢巾町からの依頼を受け介護予防教室へ講師を派遣し低栄養予防を中心とした講話8回行い参加者は163名であった。

盛岡市津志田老人福祉センターからの依頼を受け栄養教室への講師派遣を31回行い参加者は658名であった。

2. 介護予防事業

盛岡市からの依頼を受けて家庭訪問型の個別栄養指導を3名に9回行った。

3. 子どもの森調理実習への派遣

岩手県立児童館いわて子どもの森からの依頼受け食育学習、親子調理実習を3回行い、参加者は59名であった。

4. 各種栄養相談・研修への派遣

市町村、団体から28件の依頼を受け、特定保健指導、健康教室、糖尿病予防教室、脳血管疾患予防、栄養相談等についての個別又は集団の栄養相談・調理実習・講演などへ講師派遣を行い、参加者、相談者は815名であった。

乳幼児を対象とした栄養相談を盛岡市つどいの広場KOKKO(月1回 相談者41名)、子育てサポートセンター(月1回 相談者68名)において栄養相談を行った。

5. その他栄養相談・栄養価計算

宿泊施設、団体から2件の依頼を受けメニューの栄養価計算を行った。

公3- (2) 無料職業紹介事業

管理栄養士・栄養士を雇用したい企業等に対し職を求めている管理栄養士・栄養士を紹介するマッチング事業(会員以外も含む)

病院、施設より求人依頼が14名、保健指導担当者紹介依頼が2社あった。

公4 食を通じた心と体の健康教室事業

<事業内容>

食を通じた心と体の健康教室として、健康相談・調理実習をもりおか女性センター生活アトリエ(年5回参加者94名)、住田町下有住地区公民館(年10回 参加者146名)で開催した。

大船渡市から依頼を受け被災者健康づくりサポート事業食生活改善交流会を仮設集会所および公民館を会場に食生活改善指導などを10か所で開催し参加者は148名であった。

その他の事業 共益事業

岩手県の要請により被災者に対する栄養・食生活に関する支援事業

栄養・食生活支援にかかる派遣栄養士確保事業

東日本大震災大津波で被災した市町村への要請に応じた栄養士派遣事業の調整を行った。

(宮古市、陸前高田市、久慈市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、野田村 派遣者延べ263名)

その他の事業 共益事業

行政栄養士研修会

1月30日に盛岡市の岩手県国保会館において、「岩手県からの情報提供」、「国保データベース(KDB)システムについて」、活動報告「長野県の健康づくり・栄養改善事業の取り組み」講演「健康日本21(第二次)と新しい行政栄養士の業務指針のポイント：成果の見える栄養施策のために」、グループワーク及び全体討議「地域における行政栄養士による健康づくり及び栄養・食生活の改善の基本指針について」を50名の参加を得て開催した。

法人運営に関する事業

定時総会の開催

公益社団法人岩手県栄養士会第1回定時総会を5月25日に盛岡市岩手教育会館で開催をした。

各種会議の開催

事業を効率的かつ有効に実施するために各種会議を開催した。

①理事会 5月11日(岩手県栄養士会事務所)、5月25日(岩手教育会館)、6月8日(岩手教育会館)、9月7日(いわて県民情報交流センター)、12月21日(いわて県民情報交流センター)、3月15日(岩手教育会館)

②部長会 6月6日(岩手県栄養士会事務所)12月9日(岩手県栄養士会事務所)3月4日(岩手県栄養士会事務所)